

maxell

ACTIVE PAD もてケア

EMS 運動器

MXES-R410PRCP

PA1521-00

保証書付

取扱説明書

このたびは、マクセル製品をお買い上げいただきありがとうございます。ご使用の前にこの取扱説明書をよく読み、正しくお使いください。また、本書は保証書も兼ねていますので、大切に保管してください。

User manual / 产品使用说明



English



中文

For the English version of the user manual,
please refer to the following URL:

https://www.maxell.jp/en/consumer/assets/pdf/mxes-r410prcp_manual_en.pdf

中文版使用说明书请参考以下 URL:

https://www.maxell.jp/cn/consumer/assets/pdf/mxes-r410prcp_manual_cn.pdf

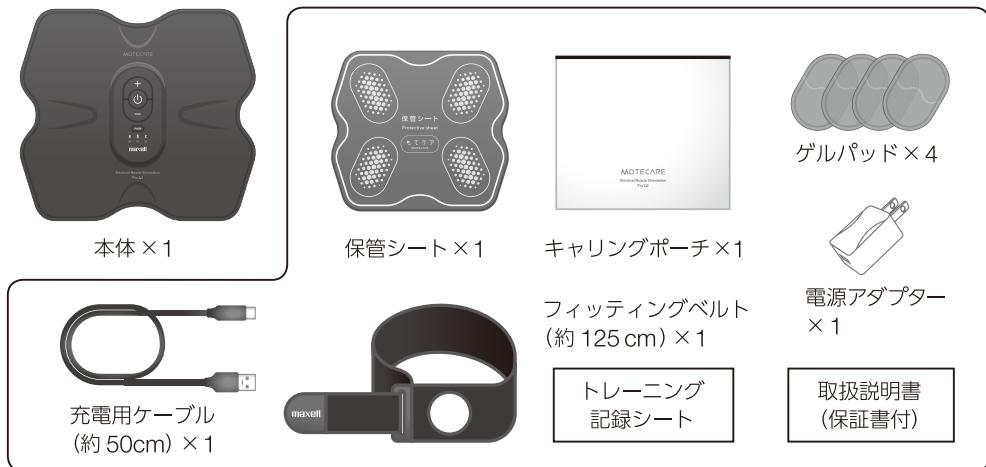
もくじ



1	はじめに	2
2	安全上のご注意	2
3	各部の名称	5
4	使い方	5
5	お手入れ	8
6	故障かな?と思ったら	9
7	製品を廃棄するときのお願い	10
8	仕様	11
9	保証とアフターサービス	11

同梱品の確認

同梱品



1 はじめに

取扱説明書をお読みになるにあたって

- この取扱説明書については、将来予告なく変更することがあります。
- 製品改良のため、予告なく外観または仕様の一部を変更することがあります。
- この取扱説明書の一部または全部を無断で複写することは、個人利用を除き禁止されています。
また無断転載は固くお断りします。

免責事項（保証内容については保証書をご参照ください）

- 火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用による損害に関して、弊社は一切責任を負いません。
- 保証書に記載されている保証がすべてであり、この保証の外は、明示の保証、默示の保証を含め、一切保証しません。
- この取扱説明書で説明された以外の使い方によって生じた損害に関して、弊社は一切責任を負いません。
- 本製品は、医療機器、原子力機器、航空宇宙機器、輸送用機器など人命に係わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備、機器での使用は意図されていません。これらの設備、機器制御システムに本製品を使用し、本製品の故障により人身事故、火災事故などが発生した場合、弊社は一切責任を負いません。

2 安全上のご注意

安全にご使用いただくために必ずお守りください。

△ 危険	取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷 ^{*1} を負うことがあります。 かつその切迫の度合いが高い危険の程度
△ 警告	取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷 ^{*1} を負うことが想定される危険の程度
△ 注意	取扱いを誤った場合、使用者が軽傷 ^{*2} を負うことが想定されるかまたは物的損害 ^{*3} の発生が想定される危険・損害の程度

- * 1 重傷とは、失明、けが、やけど（高温・低温・化学）、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものを指します。
- * 2 軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などを指します。
- * 3 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかる拡大損害を指します。

絵表示の例		製品の取扱いにおいて、その行為を禁止するために用いる。 ○の形状の中に具体的な禁止事項を意味する図記号を黒色で図示する。
		製品の取扱いにおいて、発火、感電、高温などに対する注意を喚起するために用いる。 △の形状の中に具体的な注意事項を意味する図記号を黒色で図示する。
		製品の取扱いにおいて、指示に基づく行為を強制するために用いる。 ●の形状の中に具体的な指示事項を意味する図記号を白系統色で図示する。

⚠ 危険

医療用電気機器との併用はしない

- 下記の機器とは絶対に併用しないでください。事故や身体への著しい障害をまねくおそれがあります。
- (1) ペースメーカーなどの体内埋め込み型医用電気機器
 - (2) 人工心肺などの生命維持用医用電気機器
 - (3) 心電計など装着型医用電気機器などの各医用電気機器



もれた液にさわらない

本製品内部からもれた液体が目に入ったときは、こすらずきれいな水で洗った後、ただちに医師の診察を受けてください。失明などの原因となります。



⚠ 警告

● 下記のような人は、医師に相談してから使用する

- (1) 急性疾患のある人 (2) 悪性腫瘍のある人 (3) 感染症疾患のある人
 - (4) 妊娠中、生理中、出産直後の人 (5) 心臓に障害のある人 (6) 発熱している人
 - (7) 貧血ぎみの人 (8) 適用部位の皮膚に異常（感染症、創傷など）のある人
 - (9) 血圧に異常のある人 (10) 安静を必要とする人や著しく体調がすぐれないとき
 - (11) 脊椎（せきつい）の骨折、捻挫（ねんざ）、肉離れなど急性（とう痛性）疾患の人
 - (12) 糖尿病など高度な末梢循環障害により知覚障害のある人
 - (13) 美容整形や豊胸手術を行っている人 (14) 上記以外に身体に異常を感じている人
- 事故や体調不良を起こすおそれがあります。



● 下記のような人は使用しない

- (1) 飲酒している人 (2) 18歳未満の人



● ゲルパッドを貼るとき、はがすときは必ず電源を切る 強いショックを受けるおそれがあります。



● 身体に異常を感じたら、ただちに使用を中止する 事故や体調不良を起こすおそれがあります。



● 心臓の近く、頭部、顔、目の近く、首まわり、陰部には使用しない 事故や体調不良を起こすおそれがあります。



● お風呂などの湿気が多い場所では使用、保管しない。 発熱、感電、故障、カビ、サビの原因となります。



● 電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に入れないと 発熱、発煙、発火の原因となります。



● 濡れた手で使用しない 発熱、感電、故障などの原因となります。



- 水などの液体をかけない
発熱、発煙、発火、破裂、故障、けがの原因となります。
- 乳幼児の手の届かないところで使用、保管する
事故や体調不良の原因となります。
- 就寝時に使用しない
事故やけがの原因となります。
- ネックレスなどの金属装飾品を付けたまま使用しない
強いショックを受けるおそれがあります。
- 分解、改造をしない
発熱、発煙、発火、破裂、液もれ、故障、けがの原因となります。
- 破損しているときは使用しない
事故やけがの原因となります。
- 異なる部位への同時使用は 2 個までにする
事故やけがの原因となります。
- 体に貼り付けたまま、水、刃物、火を使用した家事を行わない
事故やけがの原因となります。
- 端子をショートさせない
発熱、感電、故障、けがの原因となります。
- 必ずゲルパッドを本体に貼りつけて使用する
電極部が身体にじかに触れるとやけどをするおそれがあります。
- 火中に投入しない
発煙、発火、破裂の原因となります。

⚠ 注意

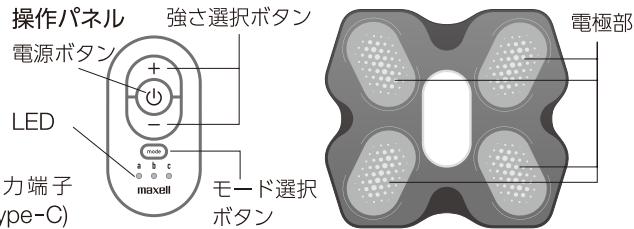
- 10 ~ 35°C の範囲内で充電する
この範囲外の温度での充電は、液もれ、発熱、破裂、故障の原因となります。
- 所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を中止する
液漏れ、発熱、発火、破裂の原因となります。
- 無理な力をかけない
変形して、液もれ、発熱、発火、破裂、故障の原因となります。
- 同じ部位での使用は 1 日 1 回までにする

- 連続使用はしない
長時間のご使用は筋肉や神経を痛めることができます。
- ゲルパッドを身体に貼り付けたまま放置しない
皮膚の炎症などをおこすおそれがあります。
- 使用中に携帯電話などの電子機器を使用しない
誤動作による事故のおそれがあります。
- 自動車などの運転の直前および運転中には使用しない
事故やトラブルの原因となります。
- 充電は付属の電源アダプターと充電用ケーブル以外は使用しない
発煙、発火、破裂、故障の原因となります。

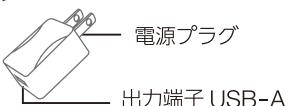
- 付属の電源アダプターと充電用ケーブルは本製品以外に使用しない
発煙、発火、破裂、故障の原因となります。
- 電源アダプターは根元まで確実に差し込む
差し込みが不十分なまま使用すると、感電やほこりの堆積による火災の原因となります。
- 充電中に異常が発生した場合は、ただちに電源アダプターをコンセントから抜く
発煙、発火、破裂、故障の原因となります。
- 高温になる場所で使用、保管しない
事故やけが、故障の原因となります。
- 踏みつけたり、落下させたりして強い衝撃を与えない
変形して、液漏れ、発熱、発火、破裂、故障などの原因となります。
- 可燃物や重いものを載せたり、毛布や座布団で覆ったり、包んだりしない
発熱、発火、破裂、液漏れの原因となります。
- トレーニング目的以外で使用しない
事故やけがの原因となります。
- ベルトは本製品以外に使用しない
けがの原因となります。
- 3ヶ月に1回充電をする
電池が劣化して使用できなくなります。
- 本製品を使用しながら運動をしない
けがの原因となります。

3 各部の名称

本体



電源アダプター



充電用ケーブル ※充電専用です。通信はできません。



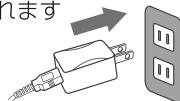
4 使いかた

充電する (購入後は充電してからご使用ください)

- 本体と電源アダプターに充電用ケーブルを差し込む



- 電源アダプターを家庭用コンセントに差し込むとLEDが点灯し、充電が開始されます



- LEDが消灯したら電源アダプターと充電用ケーブルを外す

※充電が完了したらLEDが消灯します。

ご注意

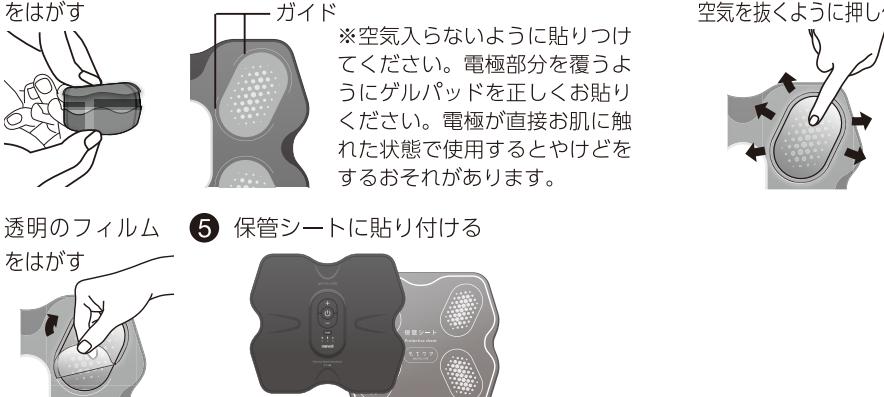
- 充電時間は約2時間です。(充電時間は電池の残容量、充電環境によって変わります)
- 充電中はボタン操作ができません。
- 付属の電源アダプターと充電用ケーブル以外は使用しないでください。
- 10~35°Cの環境で充電してください。
- 1回の充電で使用できる回数は強さの設定レベル、使用環境、使用条件によって変わります。
- 保管をする際は、3ヶ月に1回充電してください。電池が劣化して使えなくなる場合があります。

使用回数の目安

強さ 25 約 7 回

※ a モードの場合

ゲルパッドを貼り付ける

- 青色のフィルムをはがす
 - ゲルパッドをガイドに沿って貼り付ける
※空気入らないように貼り付けてください。電極部分を覆うようにゲルパッドを正しくお貼りください。電極が直接お肌に触れた状態で使用するとやけどをするおそれがあります。
 - フィルムの上から指の腹で空気を抜くように押しつける
 - 透明のフィルムをはがす
 - 保管シートに貼り付ける
- 

ご注意

間違った貼り方で使用すると粘着力が弱くなり、ゲルパッドの劣化を早めるおそれがあります。

フィッティングベルトの使用方法

本体を体に貼り付けたあと、穴の部分から操作部が出るように体に軽く巻き付けてください。



ご注意

- 身体に強く巻き付けないでください。
- 肌に合わない場合や、かゆみ、湿疹、痛みなどを感じた際は使用をおやめください。
- ベルトを強く引くと伸びるおそれがあります。

使用する

- ① 本体から保管シートをはがす
- ② ゲルパッドを貼り付けた本体をトレーニングしたい部位に貼り付ける

※本体を筋繊維の方向にあわせて
貼ってください。

貼り付け推奨部位

身体への貼り付けは、肌の汗、水分、汚れをふき取ってからおこなってください。粘着力低下の原因となります。



- ③ 電源ボタンを長押しする（約1秒）

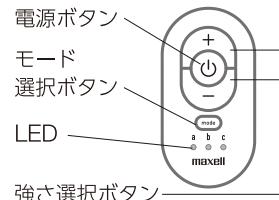
「ピッ」という音があり、LEDが点灯しトレーニングが開始されます。
電源を入れたときは、強さレベルが1（最小）から開始されます。

※ゲルパッドが肌に密着していないと「ピッ」という音が繰り返しなり、LEDが点滅し動作しません。

※身体に貼られていない状態で電源を入れた場合、約1分間の待ち時間が発生します。この約1分間の間に身体に貼っていただいてもご使用いただけます。

- ④ モードの切り替え

モードボタンを押すことで3つのモードを切り替えることができます。
※モードを切りかえると強さが1に戻ります。



a. バランスモード 約20分

カラダの浅い部分から深い部分までバランスよくトレーニング

ピッ
ピッ

b. ハードモード 約15分

強いもみ感とたたき感を加えるトレーニング

ピッ
ピッ
ピッ

c. ショートモード 約10分

時間がない人に、短い時間で集中的にトレーニング

ピッ

- ⑤ 強さを調整する

- 強さは25段階あり強さ選択ボタンの「+」または「-」を押して選びます。「+」または「-」ボタンを操作すると「ピッ」となり強さが変わります。
- 強さが25（最大）もしくは1（最小）に達すると「ピッピッ」と音がなります。

- ⑥ 終了する

- 開始してから、aモードは約20分、bモードは約15分、cモードは約10分で自動的に電源が切れます。
- 途中で電源を切る場合は電源ボタンを長押し（約2秒）してください。「ピー」という音と同時にLEDが消灯し、電源が切れます。
- 終了後はお肌から垂直方向にゆっくりはがします。



ご注意

- 使用中に痛みやしびれを感じたときは、電源ボタンを押して終了させ、貼りつけ場所を変えてから再度お試しください。
- 無理に強さを上げすぎないでください。
- トレーニングステップは自動的に切り替わります。手動で選択することはできません。
- 途中で終了した場合でも、次回トレーニングするときは動作の最初から開始されます。
- 10～35°Cの環境で使用してください。
- 身体から本体をはがす際は、ゆっくりと丁寧にはがしてください。故障の原因となります。
- LEDが点灯しない、電気刺激が感じられない場合などは電池残量が少なくなっています。充電してください。
- 動かない、電気刺激がない場合は、ゲルパッドが劣化している場合があります。
正規品のゲルパッドと交換をしてください。
- ご使用の際は、必ず充電用ケーブルを外してからお使いください。
- ご使用方法やご使用頻度によっては、電極部が黒ずむ場合があります。

保管する

- 使用後は汗や水分を拭き取り、本体を保管シートに貼り付けて保管します。
汗や水分を拭き取らずに放置すると、製品寿命が短くなるおそれがあります。
- 電源が入っていないことを確認し、高温、多湿、直射日光の当たる場所やほこりの多い場所を避けて保管してください。
- 保管シート以外を使用して保管しないでください。別の紙などを使用するとはがせなくなります。
- フィッティングベルトは、折りたたんだまま重量物を乗せた状態で長期保管しますと、折り目やシワの原因になりますのでご注意ください。
- 長期間使用しない場合、充電をおこなってから保管してください。
また、3ヶ月に1度充電をしてください。電池が劣化して使えなくなる場合があります。

5 お手入れ

お手入れをするときは充電をしていないこと、電源が切れていることを確認してからおこなってください。充電したままや、電源が入ったままお手入れすると、刺激を受ける場合があります。

本体のお手入れ

- 乾いたやわらかい布で汚れを拭き取ってください。
- 汚れがひどいときは、やわらかい布に水を含ませ、よく絞ってから軽くおさえるように拭き取ってください。
- ゲルパッドは「ゲルパッドのお手入れ」にしたがってお手入れをしてください。

ご注意

- 本製品は防水仕様ではありません。本体操作部および入力端子部に水が掛からないようにしてください。
- ベンジン、シンナー、アルコールなどの薬品で拭かないでください。
- お手入れをしない状態のままご使用もしくは長期保管などしますと、電極部が黒ずむ原因となります。定期的なお手入れをおすすめいたします。

ゲルパッドのお手入れ

ゲルパッドの粘着面が汚れて身体に貼り付けにくくなったら、下記の手順でお手入れをしてください。

- 指先に水滴をつけてゲルパッドの粘着面をこすり、汚れを取り除く
- 十分に水分を切り、粘着面を上にして、風通しの良い日陰で自然乾燥をさせる
- 表面の水気がなくなるまで自然乾燥させてから、保管シートを貼り付ける



ゲルパッドは消耗品です。

お手入れをしても粘着力が弱い場合やゲルパッドがはがれた場合は、右記の交換用ゲルパッド（別売品）と交換してください。

交換用ゲルパッド

MXES-GELB4S (1セット入り)
MXES-GELB8S (2セット入り)

ご注意

- ご使用状況や、保管環境、お手入れが不十分である場合などにより、ゲルパッドがはがれてくる場合があります。
- 長時間または頻繁にお手入れをすると、粘着面が傷つき、ゲルパッドの寿命が短くなる場合があります。
- ゲルパッドは表面同士をくっつけないでください。また使用後は本体を保管シートに貼り付けて保管してください。
- 正規品以外のゲルパッドを使用して発生したトラブルについては一切責任を負いかねますので、あらかじめご了承願います。



フィッティングベルトのお手入れ

- ・洗濯機、タンブル乾燥機は使用しないでください。手洗い（押し洗い）してください。
- ・製品の特質上、色落ちする場合があります。色移りを避けるため、色の異なるものと一緒に洗ったり、脱水後に濡れたまま放置しないでください。
- ・塩素系漂白剤や柔軟剤を使用しないでください。
- ・直射日光を避けて陰干ししてください。
- ・アイロンはかけないでください。

6 故障かな？と思ったら

下記「対処の方法」で解決しない場合は、お買い上げの販売店または当社「お客様ご相談センター」へお問い合わせください。

現象	原因	対処の方法
電源が入らない	電池残量が少ない	充電をしてください
	電源ボタンの長押しする時間が短い	電源ボタンを約1秒間押すと、「ピー」という音があり、電源が入ります
警告音が止まらない	正規品のゲルパッドを使用していない	正規品のゲルパッドをご使用ください
	ゲルパッドが密着していない	しっかりと密着させてから再度使用してください
	皮膚が極度に乾燥している	皮膚を水で湿らせてから再度使用してください
動かなくなった	電池残量がなくなった	充電をしてください
	開始から一定時間経過して、自動で電源が切れた	本製品は、aモードは約20分、bモードは約15分、cモードは約10分で動作停止します
トレーニングされている実感がない	正規品のゲルパッドを使用していない	正規品のゲルパッドをご使用ください
	ゲルパッドが消耗している	新しいゲルパッドに交換してください
	ゲルパッドが密着していない	しっかりと密着させてから再度使用してください
電気刺激が弱い 出力が上がらない	電池残量が少ない	充電をしてください
	設定が弱い	強さ選択ボタンの「+」を押し、強さを上げてください
	皮膚が極度に乾燥している	皮膚を水で湿らせてから再度使用してください
電気刺激が強い 痛く感じる	設定が強い	強さ選択ボタンの「-」を押し、強さを下げてください
	ゲルパッドが密着していない	しっかりと密着させてから再度使用してください
	正規品のゲルパッドを使用していない	正規品のゲルパッドをご使用ください
	ゲルパッドが消耗している	新しいゲルパッドに交換してください
	連続して使用している	同じ部位での使用は、1日1回までにしてください
ゲルパッドが本体からはがれてしまう	ゲルパッドと本体の間に空気が入っている	本体の電極部にゲルパッドを貼り付けた後は、フィルムの上から指を押しつけて、空気を抜いてから使用してください
	ゲルパッドが正しく貼れていない	青いフィルム側を本体に貼り付けてください

7 製品を廃棄するときのお願い

本製品はリチウムイオン電池を搭載しています。

廃棄をするときは必ずリチウムイオン電池を取り外してください。

⚠ 危険

取り出したリチウムイオン電池は充電や以下のことをしない（発熱、発火、破裂の原因）

- 火への投入、加熱をしない。
- くぎで刺したり、衝撃を与えたたり、分解・改造をしない。+と-を金属などで接触させない。
- ネックレス、ヘアピンなどと一緒に持ち運んだり保管しない。
- 火のそばや炎天下など高温の場所で放置しない。

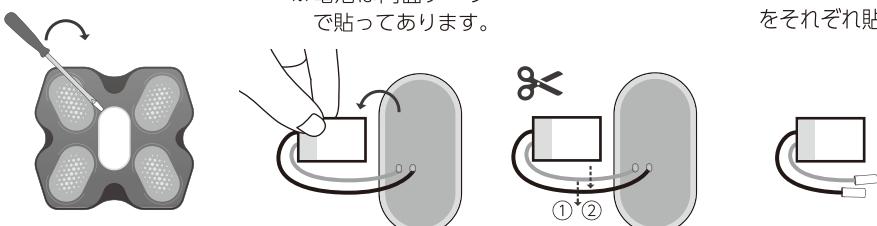
⚠ 警告

- 取り出したりリチウムイオン電池は乳幼児の手の届くところに置かない
万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師に相談する
- リチウムイオン電池の液が漏れたときは、素手で触れずに以下の処置をする
液が目に入ったときは、目をこすらずに、すぐにきれいな水で洗ったあと医師に相談する。
液が体や衣服に付いたときは、きれいな水で十分洗い流したあと医師に相談する。
- 製品を廃棄するとき以外は分解しない（火災、感電、けがの原因）

リチウムイオン電池の取り外しかた

※この作業をおこなうと本製品は使えなくなります。

- ① 本製品が完全に動かなくなるまで使用し、リチウムイオン電池を放電させる
- ② 本体ケースの隙間にマイナスドライバーなどを入れて
ケースを開ける
- ③ 基板から電池を取り出す
※電池は両面テープで貼ってあります。
- ④ リード線を2本 それぞれ切る
- ⑤ 切断したリード線先端部分にテープをそれぞれ貼る



ご注意

- 廃棄作業でのけがにご注意ください。
- 取り外したリチウムイオン電池はリード線（赤と黒）を接触させないでください。
ショートし、やけどの原因となります。
- 電池を折り曲げたり、強い力をかけたり、きずをつけたりしないでください。



Li-ion 00

使用後は、家庭ごみとして捨てず、リサイクル協力店へ

ご使用済みの充電式電池は、貴重な資源です。再利用しますので、入出力端子をテープなどで塞ぎ、最寄の充電式電池リサイクル協力店にご持参ください。
または、設置してある「充電式電池リサイクル BOX」に入れてください。

8 仕様

本体	外形寸法	幅 189 × 高さ 170 × 厚み 15 mm (ゲルパッド未装着時)
	質量	約 73 g (ゲルパッド未装着時)
	入力電圧／電流	DC5V／最大 200 mA
	内蔵電池	リチウムイオン電池 3.7 V 200 mAh
	充電時間	約 2 時間
ゲルパッド	寸法	幅 45 × 高さ 75 × 厚み 0.8 mm / 1 枚
	質量	約 3 g / 1 枚
	材質	ハイドロゲル
電源アダプター	入力	AC 100 – 240V 50/60 Hz
	出力	DC5V / 最大 1A
充電用ケーブル	長さ	約 50 cm
フィッティングベルト	長さ	約 125 cm

9 保証とアフターサービス

保証書

保証書はよくお読みの上で、購入証明書（レシート等）と共に大切に保管してください。
保証期間はお買い上げ日から 1 年間です。

本製品に関するお問い合わせ先

本製品に関するご質問がございましたら、下記までお問い合わせください。

マクセル株式会社

〒151-8527

東京都渋谷区元代々木町30-13

お客様ご相談センター

TEL.(0570)783-137(ナビダイヤル)

FAX.(0570)025-710(ナビダイヤル)

<http://www.maxell.co.jp>

マクセルお問い合わせ

検索